

平成 30 年度 大阪府立岬高等学校 第 1 回学校運営協議会 議事録

平成 30 年 5 月 23 日（水）午後 3 時～
於 岬高等学校 校長室

出席者 【委員】見先 島崎 山路 西本 矢田 齋藤 （敬称略）
【岬高校】校長 教頭（2 名） 事務長 首席（保健主事）
教務主任（本日出張のため欠席）進路指導主事 生徒指導主事
国際交流委員長 人権教育推進委員長 特別支援コーディネーター
各学年主任 初任者（3 名）

1. 【学校長挨拶】（要旨）

- ・今年度の取組みについてご説明させていただくと共に、委員の皆様には様々な意見をいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。
- ① 教頭より、今年度の学校運営協議会委員の紹介。
- ② 事務局 自己紹介
- ③ 教頭より、学校運営協議会の実施要項の説明。
- ④ 学校運営協議会会長に見先氏を、副会長（会長代理）に島崎氏を選出。

2. 【報告事項】

① 各学年の重点目標

第 1 学年	基本的な生活習慣の確立	授業を大切にする	授業規律を守る
第 2 学年	マナー	授業を大切にする	レベルアップ大作戦
第 3 学年	Listen（人の話を聞く）	昨年までの目標を継続	社会に出る準備

② 各部事業報告

教務部（主任不在のため、首席 近藤が代理で説明）

在籍異動 昨年度、転退学者計 66 名。
退学者が増えているのは、私学への転学の際に、一度退学してから編入させる学校が出始めたため。
3 月の転退学が多いのは、年度末に進級できなかった生徒の進路変更。
入試の報告 入試制度の簡単な説明。
定員割れしたが、原因は和泉総合高校がエンパワメントスクールに参入したことで少子化が影響していると考えている。
今後の目標 全学年エンパワメントスクールとなり、より生徒・保護者のニーズに合わせて教育課程や内規を見直したり、補習等により欠点を減らして、転退学を減らしていきたい。

進路指導部

進路実績 昨年度、進学 27.7%、就職 61.6%（半分以上が学校紹介就職）。

進学先は、4 年生大学進学が 6 名増加。短大・専門学校は減（母数が少ない影響もあり）。

就職求人数は増加（特に技能系（運送系含む））。合格率も上がっている。

今後の目標 エンパワメントスクールになり、障害者手帳を持った生徒や、支援の必要な生徒、コミュニケーションが苦手な生徒が多くなった。今年度は、そのような生徒にターゲットをしぼった進路指導にも取り組んでいきたい。

生徒指導部

変更点 3 学年エンパワメントスクールがそろい、登校時間が 8:30 にそろったことにより、朝の立ち番（見守り）指導の時間変更（8:00 スタートから 7:50 スタートに）。

日常の指導 身だしなみ、挨拶、遅刻指導。交通マナー（道路の横断等）指導。

第 1 回 生活指導キャンペーンの報告 喫煙等防止。交通マナーの指導。おとなしい生徒も安心して学校生活を送れるよう声掛けと見守りを実施した。

今後とも時期に応じた指導（身だしなみ、生活習慣等）をしていく。

薬物乱用防止教室 泉南警察より講師を招いて行う。

今後の展望 「考える時間」や「産業社会と人間」の授業も活用しながら、コミュニケーションや言葉遣いなどについても今後、指導が必要になると考えている。

生徒指導室を作ったことにより、情報共有、迅速な対応をできるようにしている。

国道の危険な横断については減らすことができた。

特別支援検討委員会

日常の業務 発達障がい等への配慮・支援を主にしている。

学校における特別支援教育 位置づけの説明

SC、SSW、CCや専門機関との連携

校内特別支援体制について説明

（質疑応答）

情報提供

会 長：例年より淡輪駅で降りて通学する生徒が多い。

会 長：少し減ったが、帰りに淡輪駅に居座っている高校生が居る。岬高校生かはわからないが、バイクで走り回ったりしている。

3.【協議事項】（見先会長の司会進行）

①平成 30 年度 学校経営計画及び学校評価（校長より説明）（要旨）

- ・エンパワメントスクール 1 期卒業に向けて。
- ・定員割れを踏まえて広報に力を入れる。
- ・中期的目標については、昨年度より、3 ヶ年の目標を提示しており、大きな変更はない。

授業

- ・モジュール授業とエンパワメントタイムの充実。
- ・わかる授業。授業改善。首席を中心に授業見学等行う。

学校行事

- ・山海人 P J と文化祭の事後アンケートにおける肯定意見の割合を上げたい。

生徒指導

- ・様々な生徒が入ってきており、粘り強い指導が必要。S C、S S W、C C をうまく連携をとりながら支援。

インクルーシブ・支援教育

- ・高校生活支援カードの活用。特別支援検討委員会で情報共有する。また、早い段階で中学校とも情報共有し、適切な支援をできる体制作りをする。個別の学習支援計画も引き続き、必要な生徒のものを作成していく。

人材の育成と管理

- ・働き方改革。会議の効率化・スリム化を進める。

エンパワメントスクールの教育内容の確立

- ・モジュール授業のアンケートの肯定的意見の割合の目標値 75%（昨年度は 60% 目標で 72.6%）、エンパワメントタイムの目標値 60%（昨年度 50% 目標で 56.4%）など、アンケートの数値を上げていく。
- ・授業アンケートや学校アンケート（山海人 P J、文化祭、生徒指導、人権教育など）の数値目標。

教育相談

- ・人権教育をベースとし、「違いを認める」教育をし、いじめを未然に防止
- ・教育相談の充実。教育相談室に自閉症等の発達障がいにも効果のあるソファの導入。

地域連携・広報活動

- ・定員割れを踏まえ、広報活動に力を入れる。
- ・昨日、海洋系列で獲っているタコを使って青い（岬ブルー）たこ焼きを試作し、成功した。ふぐのだしを使う等、改良を考えている。また、ふぐを来校された方や生徒が日常的に見られるように小さい水槽の用意。支援教育の観点から、コミュニケーション能力の育成のために B B Q などの野外活動を活用したライフスキルトレーニングを試験的に取り入れていこうと計画中。WEB カメラを導入して遠隔授業の試験的導入をし、不登校の生徒やクールダウンの必要な生徒の学習支援に活かすことをめざす。

(質疑応答)

- 会 長：広報のために、『明岬』を回覧板で地域に回してもらえかどうか。以前、回したことがあったが、反響が大きかった。役場に持っていけば回してもらえる。
- 会 長：クラブ活動の加入率はどうですか？
- 校 長：部活動入部キャンペーンを昨年度より行っている。
- 事務局員：昨年度は、それにより十数%から 27%に上がったが、今年度は 27%まではっていない。
- 委 員：岬町ではクラブ活動をする生徒が減っており、存続が難しくなりそう。
- 委 員：岬中学では入学生が初めて 100 名を切ったが、野球部は、この春に優勝したり、スポーツ少年団など、地域では盛ん。クラブ活動については人数は少ないが、積極的に指導しており、継続していきたい。岬高校とも連携できることがあればしていきたい。
- 委 員：学校説明会等、エンパワメントスクールで学びたい生徒に積極的に働きかけていきたいので、特色を打ち出してほしい。
- 会 長：昨年度の卒業式の送辞がとてもよく、感動した。
- 副 会 長：校長先生、今一番しんどいことはなんですか？
- 校 長：現場を離れていたこと。感覚を取り戻すことが難しい。また、生徒の様子を見に行ってはいるが、時間がなかなかとれない。
- 副 会 長：PDCAサイクルについてよく言われるが、学校経営では、パッション、ミッション、ビジョン、アクションが必要と考えている。学年の目標を見ても、いくつか書いているが、結局同じことを言っている。ミッションはかけ離れた 2 つが必要ではないか。授業の展開についてはもっと書いてはどうか。しんどい学校で一番展開できないのは授業であろう。授業で惹きつけることが大切。岬中学では、他教科の先生同士で指導案をたたきあったりして発展させており、見に行かれてはどうか。「わかる授業」より、「わからないけれどもおもしろい授業」、「もっとわかりたい授業」をするとよいと思う。岬高校の売りは先生だと思う。若い先生が育つ度合いが大きいことを売りにすれば、府下ナンバーワンになれる素地がある。教員研修を常に意識しながら仕事をするといよい。教育には、3 つの資本が必要だが、岬高校では、経済資本、文化資本（蔵書の量、しつけ、美術館に行く、ニュースを見る等）はしんどい。最後の切り札は、社会関係資本。人間関係である。地域の力を借りて、社会関係を作って生徒を伸ばしていく。挨拶指導なども社会関係資本を育てているという切り口でやってはどうか。階段を登って、何かおもしろいことがないと続かない。地域のおもしろい材料を授業で活用してほしい。これだけ地域が支えてくれる学校はない。
- 会 長：南海の方はどうですか？
- 委 員：たばこは聞かなくなった。外国人も含めて、マナーについては言われる方が多い。3 年で社会に出る準備として大事にしてほしい。事故・怪我等があると悪ふざけでは済まないもので、駅の方でも注意をするが、学校でも注意していただけるとありがたい。
- 委 員：昔と比べると、とてもよくなっている。制服もちゃんと着ているし、道の危険な横断も少なくなっている。
- 委 員：広報活動のたこ焼きについて。和泉だこは明石だこよりおいしいが獲れる量が減ってきている。BBQ をするなら猪が山に多くて困っているので、使ってはどうか。やるなら、買ってきたものを使うより、ゼロからやった方がよい。